

村内各地区の春季祭典の様子

今年度の各地区の春祭りの様子を知るため区長・自治会長さんに下記2点についてアンケートをしました。

①実施日・実施内容

②実施にあたっての苦労や感想・春祭りの継承に向けて取り組んでいること、新たに取組んだこと

阿島区

【北】

- ①4月8日 明神社春季祭典
- ②旗竿の揚げ下ろしに時間と労力又、危険性が多大にあるため、今春、金属製のポールを新調しました。その結果少人数にて短時間でラクラク旗の揚げ下ろしことができました。



【寺の前】

- ①4月6・7日 宵祭り 神事
- ②きおい：子どもの減少が続いています。
屋台：昨年より、人手不足のため、屋台の移動はおこなわず広場にて固定演奏をおこなっています。



【南】

- ①4月6・7日
宵祭り 神輿 夕祭
- ②自治会役員の高齢化
祭囃子の保存会による練習、壮年団員の勧誘



【町】

- ①4月6・7日 旗・屋台の巡行
- ②屋台の引き手が少ない
(特に本祭・子どもがいない)
若い人に伝統を継承してもらうため若い人の保存会への入会をおこなっている。



【郭】

- ①4月14日 神事のみ
- ②神事の準備は氏子総代・年番が中心となっておこなっており、若い世代にも多く参加を呼び掛けています。(子育て世代に宵祭り(きおい)への参加、神事の準備のやり方の継承)

【帰牛原】

- ①4月6日 水天宮春祭り
- ②自治会でも若い世代の人達が増えてきています。その人達へ継承していかなければいけないと考えています。

【伊久間】

- ①4月13日 宵祭り(神事・こどもきおい)
14日 神事、獅子区内巡行、屋台囃子境内奉納演奏、餅投げ
- ②獅子の人手不足。獅子屋台保存会は高齢化により区内巡行はできず、神社境内のみでの奉納演奏となりました。



小川区

【韓郷社】

①4月13日 宵祭り
14日 昼祭り

②年番の人達がお宮の準備をしたり、かざりつけが大変です。獅子舞の人たちもカゴづくりから練習を何日もやって準備が大変です。

若い人たちが少なくなってきて若い人には声をかけて出演依頼をしているところです。



【諸原社】

①4月20日 21日 神事

②お祭りやお囃子などの伝統をどう継承していくかが課題です。保存会によるお囃子の練習をお祭りが近づくと実施していますが、後継者不足により継承が難しくなっているように感じます。



【机山社】

①4月29日

神事・屋台・直会・活性化委員会による自治会員へのご飯の振る舞い

②コロナの影響により4年間神事のみでしたが、今年はコロナ前の祭典の形に戻すよう準備をしたので苦労が多かったです。当日は、子どもたちの喜ぶ姿がみれてよかったです。

子ども囃子は動画を撮るなどの工夫をして継承に取り組んでいます。



【富田】

①4月13日 祭典準備・宵祭り
14日 本祭り

②コロナ禍では神事のみを行っていましたが5年ぶりに獅子屋台の曳航を行いました。

お囃子については、獅子保存会の皆様によりお囃子の継承及び奉納ができました。また、子どもへの指導をおこなっていただき、子ども囃子も従前どおり奉納することができました。



【氏乗】

①4月21日 神事 直会、餅投げ

②役員・区会・議員だけで参加者が少ない。



【大和知】

①4月14日 神事 祝宴 餅投げ

②数年ぶり、神事、餅投げ、祝宴の一連の事業を実施することができました。交流機会としての祝宴を開催しましたが、参加者が思ったより少なかったです。



【加々須】

①4月14日 神事 獅子舞奉納

②地区から外へ出られた方にも声をかけて獅子舞練習・祭り当日盛り上げていただき、子どもさんにも参加いただき感謝しています。



【大島】

①4月14日 神事 祭典

②高齢化・人不足、若者がいないので獅子舞ができない現状です。

